



2人から見た 肝付町



リディア&京和

【二階堂家住宅】

肝付町にはきれいで歴史的な場所がたくさんあると思いますが、その中で一番好きなのところの一つは二階堂家住宅です。

昔ながらの建物の見た目がとても独特でかっこよくて、中に入るとドラマに出てきそうな古いかまどや台所があります。

天気の良い日に開いている障子の前に腰かけて庭を眺めたら、江戸時代にタイムスリップしたような気がします。



二階堂家住宅の構造はアメリカとヨーロッパの昔のファームハウスと全く違うので、他の欧米人もここで肝付町の歴史や伝統的な生活について学んで、肝付町を好きになってほしいなと思います。



リディア・ザンブラン
肝付町のCIR（国際交流員）として、パンフレット翻訳やFacebookで町のPRなどを行っている。

【タケノコ掘り】

いつの間にか肝付町での2度目の夏を迎えます。そしてここでの新しい経験も増えています。

ソウルでは珍しい竹林も肝付町ではよく見かけます。

そのお陰で今年は生まれて初めて筍を採る経験をしました。

ご一緒させていただいた（檜脇振興会会長）ご夫妻が、塩とお酒も準備して下さり、山の神様へのお供えを行いました。これも初めての経験でした。筍を掘る時は思ったより根が深



かったので、大変でした。

しかし、「ボン」という音とともに筍を掘り起こす瞬間が楽しかったです。

掘り出した後、皮をむいて釜でじっくり煮込んだ筍を酢味噌につけて食べるのも、今までに無い食べ方で

美味しかったです。ほのかな甘みがあり、また香ばしい香りが魅力的でした。

これからもこのような新しい経験をしながら肝付町の魅力を探し出し発信していきたいと思っています。



李 京和（イ キョンファ）
地域おこし協力隊として活動中。韓国語講座や韓国料理教室などを行っている。